※令和４年度以降入学生用

学校番号	２０１

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「現代の国語」　（数研出版）						
副教材等	「大学入試 TOP2000 四訂版」（いいずな書店） 「三訂版 よむナビ 現代文２ 必修編」（いいずな書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１．授業に取り組む姿勢をしっかり身に付けよう。
　・授業中に質問や発言をするなど積極的に参加する。　・課題の提出期限を守る。
２．自宅学習の習慣をしっかり身に付けよう。
　・予習復習をする。　・疑問に思った点などを整理し、授業にいかす。
３．国語の基礎力をしっかり身に付けよう。
　・実社会で必要な語彙力、文法の力や文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に知識を身に付ける。　・文章の読解の力を身に付ける。

２　学習の到達目標

（１）実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばす。
（３）自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。言葉がもつ価値への認識を深め、読書に親しみ自己を向上させ、国語を尊重し、他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会生活に必要な国語について、その特質を理解し幅広い知識や技能を身に付けるようにするとともに、適切に使っている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の三領域において論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり様々に思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	論理的な文章にふれる ［教材］ 『「わらしべ長者」の経済学』	a：文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 b［　読　］：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の意見や例を参考にしながら、学習課題に沿って自分の考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート
	問題を提起する ［教材］ 『感情暴走社会の由来』	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b［　書　］：「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：筆者が考える問題点を積極的に理解し、学習課題に沿って条件に即した形式で説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート
	情報を比較して推論する ［教材］ 『ポスト・プライバシー』	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b［　書　］：「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：　筆者の意見を参考にしながら、根拠を用いて文章を構成し、学習課題に沿って自分の意見をまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート
	文章から実社会の問題を考える ［教材］ 『政治的思考』	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b［　書　］：「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：筆者の意見を参考にしながら、積極的に根拠や具体例を用いて文章を構成し、学習課題に沿って自分の意見をまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート
2	情報を一般化する ［教材］ 『知識のシステムをつくる』	a：推論の仕方を理解し、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の考えを明確にするとともに、話の構成を工夫している。 b［ 話/聞 ］：「話すこと・聞くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の考えを明確にするとともに、話の構成を工夫している。 c：　文章の内容を踏まえ、積極的に具体的事例などを用いて考えを深め、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート
	文章を比較する ［教材］ 『動物園というメディア』 『自然との連帯』	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b［　読　］：「読むこと」において、目的に応じて、文章に含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

		c：二つの論理的文章を積極的に比較考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。			
	具体と抽象の関係をつかむ 異なる立場の意見を想像する ［教材］ 『科学コミュニケーション』	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 b［ 話/聞 ］：「話すこと・聞くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の考えを明確にするとともに、話の構成を工夫している。 c：文章の内容を踏まえ、積極的に具体的事例などを用いて考えを深め、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート
	具体と抽象を整理する ［教材］ 『浪費を妨げる社会』	a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］：「読むこと」において、文章の内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者が論じる問題を積極的に自分に引きつけて考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート
3	主張と根拠の関係をつかむ ［教材］ 『他者を理解するということ』	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b［ 読 ］：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：論理展開を押さえながら筆者の述べている内容を粘り強く読み解き、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート
	解釈を述べる ［教材］ 『事実なのか考えなのか』	a：正確さ、分かりやすさ、適切さなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 b［ 話/聞 ］：「話すこと・聞くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の考えを明確にするとともに、話の構成を工夫している。 c：文章の内容を踏まえ、積極的に具体的事例などを用いて考えを深め、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート
	具体例を示す ［教材］ 『動的平衡の回復』	a：個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b［ 書 ］：「書くこと」において、目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にまとめている。 c：筆者の意見に基づいて実社会における事象を積極的に考察し、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※令和４年度以降入学生用
※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間
・書くこと　…　（　３０　）時間
・読むこと　…　（　２０　）時間